

サケを育てよう

平成18年度 射水市立大門小学校3年

1 飼育日程

月	日	出来事	積算水温(度)	数(匹)
H18.	12. 7	受精卵もらい受け	410.6	約400
H19.	2. 12	エサやり開始	1171	
H19.	3. 14	放流	1540	約270

2 飼育の実際 (資料1 <http://www.tym.ed.jp/sc144/h18/3nen/topicssake/topics.cgi>)

ペットボトル飼育 (個人)	水槽飼育 (学級)
 <p>2リットルのペットボトルを準備し、一人2匹ずつ飼育した。暖房の入らない廊下にロッカーを置き、サケマンションと名付けた。名前を付け自分のサケを大切に育てることができた。</p>	 <p>各学級に1つずつ60センチ水槽でも飼育した。直射日光の当たらない廊下に置いた。段ボールでしっかりと覆った水槽は成育状況がよかった。</p>

3 成果と課題

(1) 成果

- ・ 稚魚の誕生を通して、命の誕生の仕組みや命の大切さを学ぶことができた。
- ・ 水替えやエサやりを継続することで、器用さや慎重さが育った。
- ・ 日々の観察を通して、サケの命を大切にできる態度が育った。

(2) 課題



3月14日 庄川に放流

- ・ 放流場所を検討したい。当初予定していた放流の時期にインフルエンザが流行した。放流する庄川まで遠いこともあり、児童の代表による放流を行った。今後は、学校の近くの河川に放流するように改善したい。